

## 公正証書作成に関する確認事項

- ◎ 当事者ご本人(両方)と一緒に来られる日を決め、電話で予約してください。
- ◎ 下記の空欄にご記入の上、1回目の受付時に必要書類と一緒に持参ください。

【債権者(貸す人)】 氏名 \_\_\_\_\_ (職業) \_\_\_\_\_ (昭・平 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日生)

【債務者(借りた人)】 氏名 \_\_\_\_\_ (職業) \_\_\_\_\_ (昭・平 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日生)

【連帯保証人】 有 氏名 \_\_\_\_\_ (職業) \_\_\_\_\_ (昭・平 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日生)

【貸したお金又は債務金】 元金 \_\_\_\_\_ 円 (残金 \_\_\_\_\_ 円)

【お金を貸した日】 平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日 (実際にお金の貸借があった日を記載)

【債務が発生した原因】 (例①)〇月〇日に貸したお金のうち、金〇円が返済されていない。

(例②)〇月〇日買った品物の購入代金〇円が返済されていない。

(原因) \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ のため

【返済方法】 (1)総額: 金 \_\_\_\_\_ 円

①一括の場合 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日限り

②分割の場合 毎月 \_\_\_\_\_ 円ずつ、[ \_\_\_\_\_ ]回、[ \_\_\_\_\_ 日/末日]払い

③支払期限 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日から \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日まで

※金融機関が休日の場合は(翌/前)日払い

(2)支払方法:銀行振込(振込手数料含む) / 持 参

【利 息】 有り ①年利 \_\_\_\_\_ % ②利息発生日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

③支払日 [ \_\_\_\_\_ 日/末日]払い(元金と 同時 / 別 )

【期限後の遅延損害金】 有 年利 \_\_\_\_\_ %

※期限後又は期限の利益を喪失したときは、完済に至るまで、遅延損害金を支払う。

【期限の利益の喪失事項】 (下記の条項が入ります。)

- (1)割賦金につき、\_\_\_\_\_ か月分の支払いを怠ったとき
- (2)他の債務により、仮差押、仮処分又は強制執行を受けたとき
- (3)他の債務により、競売、破産又は民事再生の申立があったとき
- (4)振出、裏書、保証した手形、小切手が不渡りとなったとき
- (5)公租公課の滞納処分を受けたとき

【強制執行認諾】 債務者(借りた人)が支払を滞った時は、強制執行に服する旨を記載します。